



しかはま自然観察会

2023 年度

No. 4

2023. 07. 15 ~ 17

『 人も 自然も みんな友だち 』

## 第4回活動 キャンプ体験

今年で14回目のキャンプになります。

そのうち、ここドロブックルでのキャンプは6回目になりました。

2年ごとに場所を変えてきたキャンプでしたが、

ドロップクルでのキャンプは連続6回目です。

それだけ山・川・温泉・ホタルなどの自然の多様性が豊だといえるでしょう。

1. 目 時：2023年7月15日（土）～17日（日）

3日間とも、晴れ

## 2. 場 所：ドロボックル

土呂部キャンプ場

3, 参加者: 総数	30	12 家族	内訳	大人	14
				中学	1
				小学	11
				幼児	2
				スタッフ	2

ふり返りの感想

◎ ふりすびーをあそんで  
たのしいでした。

上沼田保育園年長

◎ きのうのよる

ごはんが おいしかったです。

かしわさき小1年

◎ さかなつかみが

たのしかったです。

もとごうみなみ小1年

◎ 肉やカレーなど、様々な料理がおいしかったです。

おいしいな やきにくカレー たべほうーだい

江北小5年

◎ 春日先生、一人で大変だったと思います。

ありがとうございました。

例年同様楽しめました！

天候も良く、星がきれいで満足です！

母

◎ スタータ台で、火をつけられた。

江北小5年

◎ お天気に恵まれ、楽しい3日間を過ごすことができました。

暑さに負けそうでしたが、朝の清々しさに、また来ようと思いました。

朝露の中 コーヒーの香り 癒される

母

◎ トンボが多すぎて、やばかった。

ケビンに、でかい黒い虫が入ってきた時、さむけがして見つかるまでこわかった。

魚つかみ、16匹ぐらいとれた。

とんぼとぶ 野原の中を かける君

王子小6年

◎ とんぼが指にのってくれ、うれしかった。

ケビンにでかい黒いでかい虫がいて、ハチかアブかとおもったら、コガネムシでほっとした。

川をいっぱいのぼったのに、魚がいなくて悲しかった。

わらびとり あぶがいっぱい さされそう

王子小6年

◎ トンボがたくさんいて、視界をさえぎってきました。

ケビンに黒い虫が入ってきて、最初、みんなが「キャーキャー」言ってたけど、いざ見つけると黒いカナブンだった。

いろんな人の背中や頭・足などを見ると、必ず一匹はトンボがついていた。

ケビンから いざ出てみると トンボたち

アブがいる ねているときに さされたら

顔面に 虫がとまって ビビル歌穂

王子小6年

◎ 1日目は、ケビンの中で遊んだり、川でおたまじやくしとたわむれた。

川の水は、東京と比べものにならないほどきれいだった。

2日目は、山菜を探りにいったり、川で魚をつかまえた。

山菜の採り方を学んだ。魚は4匹ぐらいつかまえた。が、食べなかった。

3日目、帰宅。

のらえもん 自然を学べる いい機会

川遊び おたまじやくしと たわむれる

アブの針 自然の強さ 身にしみた

高校1年